

聖ヨハネ学園

後援会 だより

38

発行：聖ヨハネ学園後援会
〒569-1032 高槻市宮之川原2-9-1
TEL&FAX 072-687-0548



2018年度新採用者のみなさんと

「人として着実に前進するため」



社会福祉法人聖ヨハネ学園
チャプレン 司祭 ペテロ 竹林 徑一

私は昨年の「ひびきあい第37号」に、《チャプレンの仕事として大事だと思っているのは、社会福祉施設の持つ条件や制度の枠を超えたところでの、精神的・霊的な働きです。これまでの経験からも痛感しているのは、児童養護や保育園などで在園中に福祉・育児の専門家による（制度の中の）サービスを提供するだけでなく、卒業・卒園後の各自の成長や人生経験に合った（制度外の）ケア、関わりが、強く求められている時代・社会になってきているように感じています》と書きました。

実はこの課題は、チャプレンだけではなく学園・施設や教会にとっても、社会から次第に共通に求められるようになってきた「現代

的ニード」としての課題なのです。児童養護施設を18歳で卒園した人たちが、上級学校や専門学校等に進学して暮らす場合に、どう面倒するか？ 失業したり病気になるか？ などの支援するか？ など、現実的には職員の方々は かなりの負担を抱えながら、フォローされています。

年齢的には一人前なのだから、自分のことは自己責任でやるべきですし、甘えや依存は社会人として許されません。しかし、悩みながら頑張っている人に、不安一杯や自信喪失している人に、相談に乗り、支え合うことは人間として自然なことです。多くの卒園生たちは、情報や経験不足で視野も狭く、長年暮らした施設のかつての仲間たちを当

てにする場合が多いようです。当然、限界や問題も生じます。

大阪聖ヨハネ教会では、礼拝や行事で触れ合い親しくなった若者たちが、子どもも招待行事・キャンプ・バザーなどに、先輩として応援に駆けつけてくれるケースが最近見られるようになりました。五月の連休には、関東に就職した青年が帰阪し、同期卒の専門学校生と教会の礼拝に出席してくれました。成長したり、悩んだりしている姿を垣間見られるのは、教会信徒にとっても励み・喜びになります。

しのぎを削って、世知辛い競争社会・組織ばかりが世の中ではなく、福祉施設や教会は肌のぬくもりを大事にする共同体の世界です。聖ヨハネ学園の理念「いのちがかがやくために」が、こんなところでも息づいていたいと願っています。

社会福祉法人 聖ヨハネ学園

2019年 聖ヨハネ学園は 創立130周年を迎えます

社会福祉法人聖ヨハネ学園は1889年(明治22年)、ミス・リリーラ・プールと大阪聖ヨハネ教会婦人会の働きとして大阪市東区石町で女児2名を預かり、誕生しました。その後、東区伏見町2丁目、東区道修町1丁目に移転し、1901年

(明治34年)社団法人となり、1905年(明治38年)天王寺区細工谷町61に移転し、大阪聖約翰学園と改称しました。1936年(昭和11年)高槻市服部に土地を購入し、キャンプ場として利用していましたが、1944年(昭和19年)、戦禍を逃れ高槻市服部に疎開し、現在に至っております。

私たちの法人は、2019年に創立130周年を迎えることとなります。感謝の気持ちを込めて、ささやかではありますが記念行事を予定しております。

写真は、2018年4月7日、日本聖公会大阪教区主教磯晴久師父司式による、ミス・リリーラ・プール墓前礼拝後の集合写真です。



聖ヨハネ学園

今年度は六名の子どもたちが 学園を巣立っていきました。



その進路ですが、A・A君は「近畿寝具株式会社」、T・S君は「株式会社コノミヤ」、I・S君は「株式会社明電エンジニアリング」、M・S君は「新聞奨学生として追手門学院大学」、K・Hさんは「大阪保健福祉専門学校」、O・Mさんは「大阪情報コンピュータ専門学校」で、就職三名、進学三名となっております。

就職する三名は、初めての社会人として、戸惑いがあるだろうし、進学する三

名は、学業とアルバイトや新聞配達の両立で大変だろうし、本人たちも期待と不安で一杯だと思います。特に二名は学園から初めて進学することになるので、学校の成績はともかく、取り敢えず卒業は是非ともして欲しいと願うばかりです。

入学するからには、しっかりと勉強し、卒業するのは当たり前かもしれませんが、精一杯頑張ってもダメなら残念ですが、仕方がないと思います。

一度や二度の失敗で全てを失う訳でもなく、後で振り返った時にあの失敗があったから、今の自分があると言えたらそれでいいのではないのでしょうか。様々な理由で保護者と離れて生活しているのにも関わらず、明るく、元気な子ども達を見ていると、元氣と勇氣が湧いてきます。子ども達の夢を叶えるために子どもと共にこれからも頑張りたいと思います。

聖ヨハネ学園

土曜会奨学金 制度とは……

昭和38年立教大学BSA(聖アンソニエ)同窓会のメンバーが土曜会という集まりを通して高校進学、特に私学に進学する際の授業料負担に対しての奨学金支援を継続して実施していただけていました。平成22年に土曜会の活動を発展的に解消され、学園に対して500万円を寄付金としていただきました。

みなさまのご意志を「土曜会奨学金」として学園の子どもの進学奨励金制度として発足しました。学園後援会からも賛同を得て、平成24年度から年間30万円を基金に拠出をいただいております。ここに寄附いただきましたみなさまに感謝とお礼を申し上げます。今後子どもたちへのご支援をよろしく願っています。

本部および各施設に

ご協力いただいた方々

〔敬称略〕

〔期間二〇一七年四月一日〜二〇一八年三月三十一日〕

《本部》

- 阿佐建築工務株式会社
- 飯塚 和 石田 美郎
- 市川あや子
- 医療法人正治会 大橋内科
- 岩田幼稚園
- 上村サト子
- 大阪聖ヨハネ教会 女性会
- 大洲幼稚園
- 株式会社ジャクエツ
- 株式会社ニコデザイン 富澤 実
- 川口基督教会
- 北川 勝 小西貴美子
- 佐々木晶子 笹部 哲生
- 佐藤 耕一 猿橋 靖
- 下川 栄子 高野 節子
- 堤 三鈴
- 天使幼稚園
- 東洋英知女学院 中高部
- 長崎南山学園 宗教委員会 生徒会



中嶋 公平

- 名古屋柳城短期大学
- 西田 明子 西村 逸郎
- 日本聖公会東京教区 聖パウロ教会
- 野知 卓司
- 藤幼稚園
- プール学院中学校・高等学校 水貝商店
- 三森 尚子 宗像千代子
- 本井 雄次 森本 テル
- 藪内 正明 山田 幸子
- 有会社レイズ 増田 知乃
- 四葉幼稚園
- 米満 司郎
- 和田総合会計事務所 和田 浩孝
- 四八件 六八六、〇〇〇円
- 《聖ヨハネ学園》
- 本井 雄次 坂田 武宣
- 松崎 汎邦 栗山 禧子
- 前田 享子 海野 晴男
- 加藤 進 砂田 直成
- 高橋 興史
- 義平 雅夫・香津子
- 上村サト子 西川 忠雄
- 裕 俊彦 才木 節雄

- 鈴木 慰 岡田 東一
- 春名 恭子 畑 豊子
- 宮脇 弘次
- 西之川原自治会
- 株式会社オーミヤ
- 株式会社フローリスト花正
- 株式会社万代
- 葵防災設備
- 大阪キリスト教短期大学
- 高槻市ひとり親家庭福祉会
- 太陽日酸ガス& ウェルディング株式会社
- 高槻市歳末たすけあい運動 有限会社フリーマーケット 123
- 株式会社リカーマウンテン
- アローム清水店
- 株式会社ポムフード
- 東洋英和女学院中高部 宗教委員会
- 高槻商工会議所女性会
- 大阪ヨハネ教会(日曜学校)
- 聖ミカエル幼稚園
- 笹部 哲生(ヨハネ教会)
- 大阪聖パウロ教会 婦人会
- 日本聖公会
- (大阪教区連合男子会)
- 三九件 二、八〇九、六〇一円

- 首里聖アンデレ教会
- 函館聖ヨハネ教会
- 平安女学院
- キリスト教文化センター
- 二二件 一六六、九五五円

《ミス・プール記念ホーム》

- 西川比佐子 乾 キクノ
- 岸本 善男 王子 康三
- 高野 隆子 片山 明美
- 幸務 幸子 山田 幸子
- 政岡 美幸 酒部 清
- 佐藤 典子 山崎 理香
- 北出 澄子 福永芽久美
- 池下 信子 津川 和美
- 王子 康三 奥田 惣八
- 下満 寿美 黒川 純栄
- 森中 央 本井 雄次
- 吉田 正 佐藤 時枝
- 岩森かほる 岩森 慧
- 井上 久美 中條千枝子
- 松本 時枝 山田 カツ
- 中塚 孝義 坂戸 邦夫
- 上甲 忠嗣 菊池 和夫
- 近森 信人 石津自治会
- 有限会社レイズ 増田知乃
- 有限会社葵防災設備
- 雅会・雅 弘継
- 松崎 汎邦
- ミス・プール記念ホーム
- 五二件 八八六、〇〇〇円
- (複数回寄付していただくこともあり、件数は延べ数で記載しています)



2019年 聖ヨハネ学園は 創立130周年を迎えます

聖ヨハネ学園は1889(明治22)年11月、宣教師ミス・リーラ・プールによって大阪市東区石町に創設されました。

その後、1944(昭和19)年に戦禍を逃れ高槻市に疎開し、現在は、児童養護施設聖ヨハネ学園をはじめ七つの事業を行っております。2019年は創立130周年を迎え記念事業を予定しております。



《地域生活支援センター光》

浅田 直紀 安達 圭司
 安達 哲呂 市川あや子
 今井 清信 江畑 誠
 大田 順子 加茂 勲
 北野 絵美 黒川 敦愛
 久保 茂 小林 法司
 笹倉 健志 笹倉 文子
 清水 幸子 杉 チエ子
 副島 克彦 副島 康子
 高谷 秀夫 高見澤 裕
 瀧本 島子
 近森歯科西武診療所
 近森信人
 土井加代子 土井 昭
 中村 健 中嶋 暁
 茜穂書道会
 平井 幸子 久永 恵子
 三崎 智美 三島麻美子
 宮原 順子 宮脇 一嵩
 宮脇 敏 本井 雄次
 柳澤 好輝
 山本満雄・政子
 山尾 則夫 吉村 一哉
 吉村 修治 吉村 浩二
 四二件 一、六四二、二〇円



後援会にご協力いただいた方々

〔敬称略〕

(期間二〇一七年四月一日〜二〇一八年三月三十一日)

相原 吉男
 暁星小学校 シャミナード会
 秋山 公子
 東 敏勝・直子
 安達 哲呂 尼子 美喜
 荒川 不二 飯塚 和
 石井 英隆 石田 美郎
 伊勢田 健 井上恵美子
 井上 眞也・美津
 今井 清信・温子
 今中 嘉子 植木麻智子
 上田 浩子 上村サト子
 上村みちえ 海野 晴男
 江和社会保険労務士事務所
 大久保正彦
 大阪聖アンデレ教会
 大阪保育福祉専門学校
 大段紀代子
 大西 修 大山 秩子
 岡部 美枝 興津 健蔵
 奥 康功 小野 光雄
 小野田芳大 影山 章子
 影山 敬祐 片山富美子
 北川 勝 北谷 公一
 京都聖三一教会
 久保 孝彦 黒川 純栄
 黒川 敦愛 黒田 益弘
 剣持 寛人・慰子
 小牟田健三郎
 齋藤 修子 齋藤 壹
 齊藤 豊
 堺聖テモテ教会 女性の会
 坂口 鳩子 桜井 揚子
 酒部 清 佐藤 耕一
 佐藤多紀子 佐藤 信雄
 佐藤 勇治 島田 尋子
 清水 幸子 島田 尋子
 宗教法人若屋キリスト教会
 宗教法人日本キリスト教
 西宮中央教会
 上甲 幸子 上甲 純司
 鈴木 璋三
 清心中学校・清心女子高等学校
 聖バルナバ病院 礼拝堂
 聖ルカ幼稚園
 瀬古 雅子 瀬戸 栄一
 高田須磨雄 高野 隆子
 竹内 信義 竹林 徑一
 竹淵 久子 筑田 克夫
 茶本 泰子 中條千枝子
 戸部 依子 富谷 晋
 富山聖マリヤ教会
 中尾由紀子 中芝 永次
 中島 将雄 中西久忍夫
 奈良慶治良 西村 逸郎
 西村 正則・宣子
 日本聖公会 大阪教区婦人会
 野田 晴代 野知 卓司
 野知 千秋
 梅花幼稚園
 長谷川加代子 長谷川輝男

姫路顕栄教会

平岡 澄 平野 聡
 廣永 浩美 福永芽久美
 藤村 孝子 古本純一郎
 真庭 功 南 知子
 宗像 弘子 本井 雄次
 桃山基督教会
 森 一太
 守口聖オーガスティン教会
 山下 政博・和美
 吉川酒米販
 義平 雅夫・香津子
 米満 司郎
 一三九件 六五四、〇〇〇円
 (尚、複数回寄付していた
 だくこともあり、件数は延
 べ数で記載しています)

献品のお願い

うの花療育園では毎年5月に園庭のプールに「鯉のぼり」を泳がせていますが、療育園開所以来の「鯉のぼり」のため大変傷んでおります。献品下さいます方が、おられましたら下記まで御連絡下さいますようお願いいたします。

うの花療育園 平井まで
 電話 072-685-3803 FAX 072-685-3805

「後援会だより」38

●発行 社会福祉法人
 〒五六九一〇三二
 ●電話・ファックス

●聖ヨハネ学園後援会
 高槻市宮之川原二一九一
 (〇七二) 六八七〇五四八

平成29年度
 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)
 社会福祉法人 聖ヨハネ学園後援会
 会計報告

後援会会費	100件	¥352,000
一般寄付金	17件	¥140,000
クリスマス寄付金	22件	¥162,000
合計	139件	¥654,000

上記金額を、聖ヨハネ学園本部会計の
 金収入に繰り入れました。

後援会《入会要項》

年間会費 1) 個人会費 1口 2,000円
 2) 団体・法人会員 1口 10,000円
 いずれも、何口でもよろしく願います。

入会方法 振り替え用紙でご送金いただくだけでも
 会員登録させていただきます。
 郵便振替口座=00910-5-5789
 加入者名=(社福)聖ヨハネ学園



寄付控除 ご寄付は次の法律により税法上の優遇措置が受けられます。
 所得税法第78条第2項第3号該当
 法人税法第37条第3項及び第4項第3号該当